

## 大学生が「浜北のかわら版」 地元商店など紹介、あす配布



「浜北のかわら版」の編集を手掛けた  
(左から)今村まどかさん、鈴木瑛心  
さん、稲穂匠真さん＝浜松市浜北区で

浜松市内の企業でインターンシップ(就業体験)をした常葉大の学生四人が、

同市浜北区の商店などを紹介する情報紙「浜北のかわら版」を作成した。六日に

新聞への折り込みなどを通じて浜北区全域で二万五千枚を配布する。

情報紙は昨春から住宅メーカーの三立木材(天竜区)が、近隣の商店とPRで連携しようとLPガス販売のエネジン(中区)の協力で発行してきた。従来は企業側の目線で店舗紹介の記事を掲載してきたが、今回は若者の目線を取り入れようと企画した。

学生は八月九月にエネジンが受け入れた社会環境学部三年の今村まどかさん、経営学部三年の鈴木瑛心さんと稲穂匠真さん、同二年の鈴木麻佑さん。四人は三立木材のほかにしょうゆ店やパン店など七事業所を取材。情報紙には店の紹介に加え、取材の意見、感想をウェブサイトで読めるQRコードも掲載した。

今村さんは「聞いた話の中から何を書くか選ぶのが難しかった。取材先も私たちの意見に耳を傾けてくれてうれしかった」と振り返った。  
(中平雄大)